

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) カルピス株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-4-1	
本票作成	部署名：岡山工場				
主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業		
事業の概要	乳酸菌飲料・清涼飲料製造業、売上高24,698百万円（平成22年度）、生産液量97,765KL（平成22年度）、従業員数160名（平成22年3月現在）（以上のデータは岡山工場のもの）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		総社市真壁800	
	②	中四国支店 岡山営業所		岡山市北区野田3-13-35	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2ヶ所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度		～	平成26年度 (5箇年度)						
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 4.9%	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)			目標年度 (平成26年度)						
	12,116 t CO <sub>2</sub>			11,522 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量						
	①	岡山工場		12,088 t CO <sub>2</sub>						
	②	中四国支店 岡山営業所		28 t CO <sub>2</sub>						
				t CO <sub>2</sub>						
				t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産液量 (KL) 当りのCO <sub>2</sub> 排出量 (kgCO <sub>2</sub> )	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		124 kg CO <sub>2</sub> / ( kl )	118 kg CO <sub>2</sub> / ( kl )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

毎年の原単位目標を前年比99.0%とし、5年で4.9%の削減を目指す。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・工場長を環境管理責任者におき、ISO14001事務局を設置し、工場全体の活動として、省エネ活動を推進している。(ISO14001取得済)
- ・四半期/回の頻度で環境向上委員会を開き、目標削減率に対する進捗状況を確認している。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボイラー設備の更新に伴い燃料転換（A重油からLNGへ）を行うことによるCO2排出量削減（平成19年度）</li> <li>・フロン冷凍機の老朽更新による省エネ（平成21年度）</li> <li>・生産革新活動という改善活動を継続して実施することで、省エネ推進、ライン稼働率向上、減耗改善などの成果を創出（平成18年度より継続中）</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産革新活動の継続によるさらなる生産性向上推進</li> <li>・省エネ型スクリーン・トラップの更新（平成22～26年度）25tCO2/年削減</li> <li>・熱交換水のリサイクル化（平成23～27年度）100tCO2/年削減</li> <li>・高効率アモルファスガラス導入（平成24～26年度）10tCO2/年削減</li> <li>・屋根の省エネ塗装検討（平成23～26年度）</li> <li>・LED照明の導入（平成22～27年度）</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	有	太陽光発電採用に向けた検討開始
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・工場内に高梁川をモデルにしたビオトープを設置しており、その中で育てたクロダカ（絶滅危惧種）を近隣の小学校に寄贈しています。
- ・廃棄物であるリウエイ廃パレットを活用し、鳥の巣箱やプランターを製作し、近隣の幼稚園や公園に寄贈しています。
- ・市主催のクリーン活動などには積極的に参加しています。